

# 大津 エンパワ ねっと通信



VOL.8  
2008.11.4 発行

〒520-2194

滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学瀬田キャンパス内  
大津エンパワねっとオフィス(2-202教室)  
TEL:077-543-7691 FAX:077-543-7615  
E-mail:shakaigp@ad.ryukoku.ac.jp  
【ホームページ】http://www.soc.ryukoku.ac.jp/gp/index.html

## NEWS

### ▶中央地区 地域デビュー in 中央&瀬田東

#### 実習 I

10月3日は明日都浜大津に集合し、中央地区で各方面のまちづくりに関わっておられる団体についての紹介や、まちなか交流館の浅野氏、中央学区自主防犯推進協議会の竹内氏、大津市中地域包括支援センターの斎藤氏からのお話がありました。

その後、4班にわかつて中央地区のまちなかを歩きました。明日都を出発し、商店街の中をとおり「大津祭曳山展示館」「百町館」「まちなか交流館」などを見学させていただきました。また学生たちは、今後地域の方と学生の協働の場となる町家キャンパス「龍龍」も見学。学生×地域力で街のシンボル的な存在になればいいですね！

**行つてきました！大津祭** ●今回参加してみて、まずその人の多さに驚きました。以前に訪れた時とはまるで違う場所かと思うほど商店街は活気に満ち溢れて、地元の人達が本当にこの大津祭を楽しみにしているを感じました。大津百町館ではお客様の呼び込みのお手伝いをさせていただきましたが、最後まで楽しみながら仕事をすることができました。(社会学科 学生)

●大津にもこんな伝統や文化が息づいているのだと知りました。百町館の外から鳴り響いてくる鐘や笛の音。現代が置き忘れてきた大事なものを感じずにはいられません。全ては町をかけて、大津祭を守り続け盛り上げようとする町民の努力のたまものであり、感嘆せすにはいられませんでした。(地域福祉学科 学生)



### ▶瀬田東学区 10月10日は大学を飛び出し、「瀬田東市民センター」にて、地域の方をお招きしてワークショップを行いました。ご参加いただいたのは、学区自治連合会会長の山内氏、学区社会福祉協議会会長の井上氏、体育協会事務局長の佐藤氏、大津エンパワねっとを進める会より深田氏、若原氏、連氏、そして瀬田東市民センター長の瀧氏。関係機関からは瀬田地域包括支援センターの小木曾氏、子育て支援センターゆめっこ松岡氏にご参加いただきました。学生は地域の自治活動や社会福祉活動について、また瀬田東の高齢者や子どもの現状についてのお話を聞きし、瀬田東についての調べてみたいことなどをグループごとに話し合い、発表を行いました。

また10月24日には、瀬田東学区社会福祉協議会の活動部会を構成する各種団体の方から直接お話を伺いました。

**行つてきました！瀬田東学区運動会** ●とても多くの人が参加しており、普段の閑静な住宅街らは想像できないような盛り上がりを見るることができました。今回僕は用具班としてお手伝いをしていましたが、最初はどう動いて良いものか分からずにただあたふたするばかりでした。それでも次第に「自分たちでこの運動会を作り上げているんだ」という感覚を共有できるようになり、途中からは周りの方と協力しながら動くのがとても楽しくなっていました。今後も、地域と学生の一体感というものを自然に生み出していくなら良いなと思います。(地域福祉学科 学生)

●小学生や30代以上の参加者が多く、運動会に熱気が溢れています。しかし、親子や高齢者による運動会の参加者数が多いけれども、20代の若い人があまり参加していないです。なので、20代を地域活動に取り組む必要があると思います。そして今後の課題は、いかにして20代が参加したくなるようなイベントを開催するかです。そうすることによって、本当の地域活動・地域交流が出来ると考えるからです。このことを意識し、自分の考えを今後の活動に生かしていきたいと思います。(ミニティメソジスト学科 学生)

※地域の活動に参加した学生の声は、大津エンパワねっとホームページにも掲載しています。詳しくはそちらをご覧ください。

## TOPICS



→ 講師の山口氏  
2008年度第1回目の特別講義は大津市社会福祉協議会から山口 浩次(やまぐち こうじ) 氏を講師としてお招きし、お話を伺いました。臨床福祉学科1回生を対象とした授業で、「大津市で今起こっていること～地域の福祉課題～」と題してお話をいただきました。実際に地域の諸問題に

日々対応されている山口さんのお話はとてもリアリティがあり、テレビのニュース報道で見る「貧困問題」「労働問題」からの悲しい出来事が大津市でも起こっているのだということを実感しました。そんな諸問題に対して、行政ができること、地域ができること、個人ができること、3つが協力し合ってできることは何かを考えるきっかけをくださいました。また社会生活を送るにあたって、地域の役割が行政の役割以上に大きな力になることを教えていただいたように思います。

大津エンパワねっとの取組みは、この「地域の力」を学生パワーで盛り上げて、生活を豊かに明るく楽しくしていくこうという取組みです。学生と地域の相乗効果で大津市が今まで以上に素敵なまちになるといいなと思います。

- ▼ 学生の感想
- 自分にも身近な内容だったので、とても考えさせられました。
  - 制度の行き届かない部分がある現実にとてもショックを受けた。
  - まわりの人が異変に気づけ、協力してあげることもできると思う。地域とのつながりの大切さを学びました。
  - 大津市の福祉について非常に興味を持った。もっと学びたい。

【次の特別講義】  
「大津市における子育ての現状と課題」  
講師：大津市子育て支援センターゆめっこ 西田久美子氏  
日時：11月7日（金）2講時 2号館219教室  
※社会福祉学原論〔地域福祉〕の講義で開催します。

※第3、4回の予定は6号館前の掲示板でご確認ください。

## TOPICS

### 町家キャンパス「龍龍」の利用について



【地域の方から関心のあるテーマについての話を聞いています】

地域の方と学生とのミーティングの開催や協働事業の実施など、学生と地域の方が出会い、協働する場として、活用して頂きたいと思います。

ご利用の際は、事前に大津エンパワねっとオフィスまでご連絡ください。



教員が常駐している開室日

月曜・水曜・木曜・金曜：午前  
金曜：午後

※開室日は急きよ変更される場合がございます。  
来室の際は大津エンパワねっとオフィスにご確認ください。

#### 「龍龍」で利用できるもの

- ・会議テーブル
- ・ホワイトボード
- ・デジタルリビデオカメラ
- ・デジタルカメラ
- ・ノートパソコン(Windows Vista)
- ・プロジェクター
- ・液晶テレビ
- ・VHS一体型 HDD&DVD レコーダー
- ・コピー機(A4サイズまで)

## スケジュール・お知らせ

11月

●4日 事務局閉室(全学休講日のため)

●7日 第2回 特別講義I(08年度)[地域]

●14日 エンパワ実習I「学びの共有」

●17日 大津エンパワねっとを進める会・瀬田東

●18日 第3回 特別講義I(08年度)[社会]

●21日 学内エンパワねっと会議

●26日 大津エンパワねっとを進める会・中央

<事務局より>

実習が始まって1か月が経ちました。月1回のこの通信ではなかなかお伝えしきれないほど、活発な動きになってきました。地域の動きや学生の活動の様子・感想などはできるだけリアルタイムで、ホームページに掲載していきたいと思います。また学生自身が情報発信している大津エンパワねっとの学生版ブログもありますので、ぜひご覧ください！